

火災・救急・救助は局番なしの **119** 番！

携帯電話からも、局番なしの **119** 番！

GPS機能付き携帯電話からは、位置情報で災害地点が表示されます。

※ 災害地点は、通報している電話番号と世帯主氏名、災害現場の住所番地、近くの目標物で決定されます。災害通報は「あわてず」「落ち着いて」「はっきり」と通報しましょう！
その他の問い合わせは、各課のダイヤルインへ！



総務課 42-3191・予防課 42-3184・通信課 42-3181
消防課 42-3189・企画課 42-3183



◆発行◆

上球磨消防組合

代 表 TEL 42-3181

東分署 TEL 47-8119

<http://www.union.kamikuma-fire.lg.jp/>



第3回熊本県女性消防団操法大会開催



9月9日は救急の日

秋の火災予防運動 11月9日～15日
～消すまでは 心の警報 ONのまま～

- ◆ 財政事情の公表
- ◆ 春の叙勲
- ◆ 女性消防隊
- ◆ 第二石油類（ガソリン）
- ◆ インターンシップに来てくれました！
- ◆ 新任消防士の紹介

財政事情の公表

上球磨消防組合告示第7号

地方自治法第243条の3 第1項及び上球磨消防組合財政事情の公表に関する条例の規定により、財政事情を次のとおり公表する。

平成25年7月1日 上球磨消防組合長 松 本 照 彦

1. 平成24年度歳入歳出決算状況（平成24年10月～平成25年5月）

(1) 歳入

(単位：千円)

款	予算額 (A)	補正額 (B)	合計	歳入済額(C)				差引残高 (A)+(B)-(C)	収入率 (%)
				10月～12月	1月～3月	4月～5月	計		
1. 分担金及び負担金	563,885	△ 16,267	547,618	123,233	0	262	123,495	424,123	22.6%
2. 使用料及び手数料	300	0	300	63	8	0	71	229	23.7%
3. 国庫支出金	1	0	1	0	0	0	0	1	0.0%
4. 県支出金	41	0	41	0	52	32	84	△ 43	204.9%
5. 財産収入	71	200	271	0	742	0	742	△ 471	273.8%
6. 寄附金	1	0	1	0	0	0	0	1	0.0%
7. 繰入金	19,000	6,500	25,500	0	25,500	0	25,500	0	100.0%
8. 繰越金	4,000	0	4,000	0	0	0	0	4,000	0.0%
9. 諸収入	200	1,311	1,511	105	120	0	225	1,286	14.9%
10. 組合債	1	7,299	7,300	0	0	0	0	7,300	0.0%
歳入合計	587,500	△ 957	586,543	123,401	26,422	294	150,117	436,426	25.6%

(2) 歳 出

(単位：千円)

款	予算額 (A)	補正額 (B)	合計	歳 出 済 額 (C)				差引残高 (A)+(B)-(C)	支出率 (%)
				10月～12月	1月～3月	4月～5月	計		
1. 議 会 費	364	0	364	12	309	0	321	43	88.2%
2. 総 務 費	48,611	△ 2,268	46,343	13,624	6,162	2,519	22,305	24,038	45.9%
3. 消 防 費	519,643	1,311	520,954	137,974	107,918	29,493	275,383	245,571	53.0%
4. 公 債 費	17,565	0	17,565	0	8,741	0	8,741	8,824	49.8%
5. 諸 支 出 金	1	0	1	0	0	0	0	1	0.0%
6. 予 備 費	1,316	0	1,316	0	0	0	0	1,316	0.0%
歳 出 合 計	587,500	△ 957	586,543	151,610	123,128	32,012	306,750	279,793	52.2%

2. 組合財産

種 類	数	量
土 地	上球磨消防本部消防署 4,717.00㎡	東分署 1,698.00㎡
建 物	庁舎 999.29㎡	車庫及び資料室 357.73㎡ 倉庫 54.79㎡ 東分署 251.24㎡
車 両	指令車、タンク 1 号車、タンク 2 号車、救助工作車、高規格救急 1 号車、救急 2 号車、救急 3 号車、マイクロバス 資機材搬送車、指導広報車、ポンプ車(予備車)、東ポンプ車、東高規格救急車、東広報車	

3. 平成 25 年度当初予算

(1) 歳入

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比 較
1. 分担金及び負担金	507,088	563,885	△ 56,797
2. 使用料及び手数料	300	300	0
3. 国 庫 支 出 金	1	1	0
4. 県 支 出 金	41	41	0
5. 財 産 収 入	17	71	△ 54
6. 寄 附 金	1	1	0
7. 繰 入 金	1	19,000	△ 18,999
8. 繰 越 金	3,000	4,000	△ 1,000
9. 諸 収 入	5,550	200	5,350
10. 組 合 債	1	1	0
歳 入 合 計	516,000	587,500	△ 71,500

(2) 歳 出

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比 較
1. 議 会 費	711	364	347
2. 総 務 費	31,237	48,611	△ 17,374
3. 消 防 費	462,810	519,643	△ 56,833
4. 公 債 費	20,041	17,585	2,476
5. 諸 支 出 金	1	1	0
6. 予 備 費	1,200	1,316	△ 116
歳 出 合 計	516,000	587,500	△ 71,500

春の叙勲「瑞宝単光章」受章



春の叙勲を受章された
吉武一穂氏

旧岡原村の元消防団長吉武一穂さん（64歳）が、平成二十五年春の叙勲を受章されました。

吉武さんは、あさぎり町岡原北で農業に従事しながら、昭和四十二年四月に岡原村消防団に入団、強い使命感により、三十年間地域の守りに尽力されました。その功績により、「瑞宝単光章」の榮譽に浴されました。

昭和五十五年に異例の33歳の若さで分団長と本部指揮班長に抜擢され、平成五年七月から平成九年七月までの四年間、岡原村の消防団長として優れた統率力で、消防団の発展に寄与されました。

ネギの出荷でお忙しい盆過ぎに訪問させていただきました。「来月に孫が生まれて八人家族になります」と快く取材を受けていただきました。

「今回の受章は、一緒に活動した団員、諸先輩、地域の皆様のお陰だと感謝しています」とお礼を述べられました。

三十年の消防団活動では「宮麓地区で発生した民家の建物火災で

狭くて急な登りの道を当時手押しの消防ポンプを押して消火し、村有林への延焼を防いだことが印象に残っています」と昭和時代の消防の様子を語っていただきました。現在、あさぎり町岡原北松山で、妻のミツエさんと長男夫婦、お孫さんと同居され、「いちふさ小ネギ」のブランド名でネギのハウス栽培をされています。今回のご榮譽に、心よりお喜び申し上げますとともに、これからのご活躍と皆様のご健勝をお祈り申し上げます。



【主な略歴】

昭和42年 4月 岡原村消防団入団
昭和47年 4月 班長
昭和52年 4月 部長
昭和53年 4月 副分団長
昭和55年 4月 分団長
昭和61年 4月 副団長
平成 5年 7月 団長
平成 9年 7月 岡原村消防団退団

第31回 熊本県女性消防操法大会開催



平成二十五年八月四日に菊池市の総合体育館駐車場において、第三回熊本県女性消防操法大会が実施されました。この操法大会は五人の選手が軽可搬ポンプを使用して放水し、二つの標的を落とす競技で、スピードや規律などを競います。県内から十四支部十五チームの参加があり、見事五位入賞を果たされました。

女性消防隊（弘田宏美隊長）の皆さんは、年間を通じて走り込み等を実施、五月から本格的な操法訓練を開始されました。平日夜間を中心に、雨の日や休日また日中の暑い時間などを問わず、訓練を積み重ねられ、全国大会出場を合い言葉に仕事や家事の合間を縫っての訓練風景には、頭が下がる思いでした。

大会当日は、雨が降る悪いコンディションの中、全体で三番目のタイムを残され、規律や機敏な動作での競技は、消防関係者の評判も高いものでした。

また尾前奈穂さんが、最も優秀な三番員に贈られる個人賞を受賞されました。隊員の皆さんは、二年後に開催される第四回大会での優勝を目標に訓練を継続していかれるのとことです。次回大会での全国大会出場を期待しています。

女性消防隊員の皆さん、本当にお疲れさまでした。

隊長	弘田	宏美
指揮者	前田	博美
一番員	福屋	みき
二番員	小田	真由美
三番員	尾前	奈穂
四番員	竹原	ひろみ
補助員	黒木	綾子



ガソリンは非常に危険です！ — 40℃で引火します

※ 引火：火源があれば着火します

暮らしの中に身近にあるガソリンや灯油、軽油などは、火災を発生させる危険性が非常に高く、ちょっとした不注意で思わぬ事故につながるおそれがあります。それを防ぐ第一歩は、ガソリンなどが持つ危険性を理解し、安全な取扱方法を身につけておくことが大切です。また工業用アルコールなどは火がついても石油類と違って黒煙が発生せず、青白い炎が昼間は確認しづらいなど、その特性に十分な注意が必要です。

液体ガソリンが燃えるのではなく、かげろうみたいな蒸気が燃える。
この蒸気は、空気より重い。

★ 福知山の花火大会屋台事故原因

ガソリンの取り扱いの不備。(引火温度-40℃以上)

- ① 携行缶を高温の場所に放置。(日陰で風通しの良い所に置く)
- ② 高圧の携行缶のガス抜きをしていない。
- ③ 給油時のエンジン停止。
- ④ 火元からの危険物との距離の保安距離不足。



★ ガソリンの危険性について

ガソリンは気温が-40℃でも気化し小さな火源でも引火し、爆発的に燃焼する物質です。

普通救命講習会の 定期開催実施!!

7月13日と9月14日に管内の住民の方を対象とした、普通救命講習会を実施しました。この普通救命講習とは、心肺蘇生法(胸骨圧迫や人工呼吸)やAEDについて理解し、救急車が現場到着するまでの時間程度実施できること、また窒息した場合や出血時の止血法などの応急手当を実施できることを目的としています。

上球磨消防組合消防本部では毎月第2土曜日に、上球磨消防署会議室にて普通救命講習の定期開催を行っています。

- 受講時間は3時間(9時～12時です。)
- 大人の方から小学生まで受講ができます。
- 受講料等はかかりません。
- 受講された方には修了証を配布します。

*詳しくは、上球磨消防署までお電話ください。



ライターの火災から 子供の命を守るために!



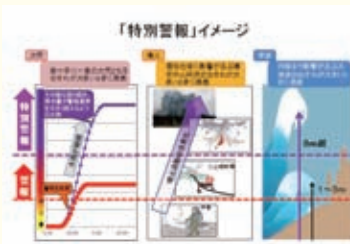
平成22年12月に消費生活用製品安全法関係の改正法令が施行され、使い捨てライターや多目的ライターの販売規制が開始されました。平成23年9月27日以降、本体にPSCマークがないものは販売が禁止されることになりました。

規制の対象となる燃料の容器と構造上一体となっているものであって使い捨てライターや多目的ライターでプラスチックを用いた家庭用のものに限ると規定されています。一般的にコンビニやホームセンターで売られている使い捨てのライター点火棒が該当します。

＜使用にあたっての注意＞

1. ご購入の際には、本体にPSCマークが表示されているかどうか、ご確認ください。PSCマークは、ライター等の特定製品を製造又は輸入する事業者が、技術基準に適合する等の義務を履行した場合に付される表示です。
2. 安全基準が設定されていますが、なるべく小さな子供の手の届くところや見えるところへの放置はやめましょう!
3. 捨てる場合はガス抜きをする等自治体のルールに従って正しく廃棄しましょう!

特別警報が発表されます！



気象庁による「特別警報」の運用が平成 25 年 8 月 30 日から、新たにスタートしました。これは「東日本大震災」や「伊勢湾台風」といった甚大な被害をもたらした大災害や、誰もが未だかつて経験したことがない大災害が発生するおそれがある場合に、住民の皆さんに最大限の警戒を呼びかけるものです。「特別警報」が発表された場合、お住まいの地域ではこれまで経験したことのないような大災害が発生する可能性が非常に高く、危険な状況にあることを認識していただき「ただちに命を守るための行動をとってください！」と行政側から住民への「通知、お知らせ」を義務化するものです。

「特別警報」が発表されない場合でも災害が発生するおそれがあります。大雨等の注意報や警報、その他気象情報等（土砂災害警戒情報、竜巻注意情報など）の発表にも十分注意され状況把握をお願いします。

「特別警報」が発表されない場合でも災害が発生するおそれがあります。大雨等の注意報や警報、その他気象情報等（土砂災害警戒情報、竜巻注意情報など）の発表にも十分注意され状況把握をお願いします。

七月に行われた熊本県救助技術大会で上球磨代表の榎木義明・木本和寛消防士が「溺者搬送」の部に出場し、初出場ながら二位に一秒三〇差の二九秒八三で優勝し、全国大会へ出場しました。八月二十二日広島県で行われた全国大会では、三〇秒〇六で県大会のタイムには及びませんでした。見事一〇位入賞となりました。

たくさんさんの祝詞、励ましの言葉をいただきましたことに対しまして心よりお礼申し上げます。

全国大会入賞



NEWS 上球磨

国道 219 号線で 救急の日キャンペーン 9月9日は「救急の日」です

救急の日は、救急医療関係者の意識を高めるとともに、救急医療や救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深めることを目的として、昭和57年(1982年)に厚生労働省によって定められました。9月9日の「救急の日」を含む1週間を「救急医療週間」とし、全国的に救急に関する様々な行事が実施されます。

平成24年中の救急自動車による救急出動件数は580万2,039件(対前年比9万4,384件増、1.7%増)、搬送人員は524万9,088人(対前年比6万6,359人増、1.3%増)で、救急出動件数、搬送人員ともに過去最多となりました。高齢の傷病者の増加が目立ちます。救急出動件数、救急搬送人員ともに、4年連続の増加となりました。

上球磨消防組合では、9月11日、国道219号線多良木警察署前において、ドライバーの方へ救急の日啓蒙パンフレットとポケットティッシュの配布を行いました。これにはインターンシップ等で消防署を訪れていた多良木高校、あさぎり中、湯前中の生徒15名も手伝ってくれました。



今年も各市町村から中学生、高校生が数多くの仕事の中から消防署を選んで職場体験に来てくれました。暑い中でしたが、規律訓練や放水訓練、救助資器材取り扱い訓練や救急処置訓練など多くの訓練を体験して、汗を流していました。写真は多良木高校7名、あさぎり中5名、湯前中3名来署。



多くの生徒が来てくれました!!

スマートフォンからの119番



スマートフォン（多機能携帯電話）の普及に伴い、利用者が知らない間に警察や消防に緊急通報してしまう「誤報」が多発しています。ポケットなどに入れた緊急通報の画面を知らないうちに触って操作しているとみられます。他消防本部では救急車を出動させたケースもあるそうです。

通報を受けた通信指令課員が呼び掛けても、気付いていないため応答がなく、周囲の音が聞こえるだけです。電話を掛け直すと、ウォーキング中や仕事中であったりと状況は様々です。

スマートフォン画面をロックしていても、表示された「緊急通報」ボタンから番号を押して通報できる機種や、ボタン一つで直接通報できるアプリがあることも要因の一つです。

まずは、知らないうちに発信してしまう恐れがあることの認識をお願いします。

《スマートフォンからの位置確認》

携帯電話、スマートフォンから 119 番通報した場合、上球磨消防署指令台へ正確に位置を表示されますが、位置情報の誤差が数百メートルから数千メートル程度で表示されるなど、実際の位置とは異なった位置情報が表示される場合もあり、災害地点の特定が困難となることがあります。

携帯電話、スマートフォンから 119 番通報する場合は、住所や付近の目標物（店舗・交差点名・橋・バス停など、大きくて目立つもの）を確認の上、通報するようお願いします。

指令課員は、救急車や消防車の出場手配をしながらお話を聞いています。通話中でも、救急車や消防車はもう出発していますので、慌てて電話を切らずに指令課員から尋ねられたことに答えてください。

※このときにお尋ねした患者情報や位置情報は、搬送先病院へ連絡する際や、救急隊が現場到着して迅速に活動を行うために必要な情報ですので、ご協力ください。



私が消防士を目指した理由は、小学生の時、避難訓練に来て下さった消防士の方々がカッコよくて憧れ、中学生の頃、自宅の近くに東分署ができて、消防士という仕事を身近に感じ、そこで消防士になりたいと強く思いました。

五ヶ月間の消防学校での研修を終え、たくさんの方のアドバイスを頂きました。これからは署での学習や訓練に励み、住民の方々から頼られる立派な消防士になります。



この なりあき
幸野 成彬
(水上村岩野)

平成二十五年四月に三名の職員が新たに採用されました。この三名は、消防士になるための訓練として、益城町にある熊本県消防学校に入校し、約五ヶ月間の初任科教育を経て、九月六日に無事卒業しました。

今回は、消防士としての一歩を踏み出した三名の、消防職員を志したきっかけと、今後の抱負を紹介いたします。

※（ ）内は出身



ふくもと ゆうた
福本 雄太
(あさぎ北)

私は小学生の時の避難訓練で、消防士の方々のたくましく、カッコいい姿を見て憧れを持ったのが消防士を目指すきっかけでした。

無事に消防学校を卒業することができ、消防人生のスタートラインに立つことができました。まだまだ知識も技術も足りません。日々の訓練でたくさんの方のアドバイスを学び、この職業に誇りを持ち、地域に貢献できる消防士になりたいと思います。

私が消防士を志した理由は、中学校の時に職場体験で実際に消防という仕事を見て、自分も地域のために貢献したいと思ったことがきっかけです。

そして、消防士のスタートラインとして九月に初任科を卒業しました。まだまだ半人前ですが、これから学ぶこと一つ一つを確実に身に付け、一日でも早く一人前の消防士となるよう努力していきます。



みやはら ひでき
宮原 秀喜
(あさぎ北)

新任消防士三名消防学校卒業！